



ゆらがわ

舞鶴市立由良川小学校

学校だより 11月号

〒624-0955 舞鶴市字丸田74番地

TEL : 0773-82-0013

令和3年10月29日発行

「生きる」ことを考える！～前向きに、元気が出るように～

校庭や山の木々が徐々に色づき始め、秋の深まりを感じる時期となりました。

人生とはよく「自分探しの旅」と言われます。自分の存在について考えてみても、簡単にその答えは見つからないと思います。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、先行き不透明で不安な気持ちにもなりやすいです。そんな中ですが、一日一日を大切に生きていくしかありません。

前向きに生きる、そんな気持ちに導いてくれる名言を紹介します。

- 「何度も何度も失敗した。それが成功の理由だ。」（マイケル・ジョーダン）
- 「人生とは、今日この日のことです。確かなのは今日だけ。今日できることを精一杯やりましょう。なにかに興味を持ちましょう。自分を揺り起こしましょう。趣味をはじめましょう。情熱の風を心に通しましょう。今日という日を味わうのです。」（デール・カーネギー）
- 「遠慮の中に情熱はない。生きることでできたはずの人生より、小さくまとまってはいけない。」（ネルソン・マンデラ）
- 「大胆なる冒険か、それとも全くの無か。人生はふたつにひとつです。」（ヘレン・ケラー）
- 「20歳でも80歳でも、学びを止めたものは年寄りである。学び続ける者は若くい続ける。人生において大切なのは、心を若く保ち続けることだ。」（ヘンリー・フォード）
- 「人生において、常に問われ続ける重要な質問はこうだ。『他人のために何をしているのか？』である。」（マーティン・ルーサー・キング・ジュニア）
- 「壁というのは、できる人にしかやっこない。超えられる可能性がある人にしかやっこない。だから壁がある時はチャンスだと思っている。」（イチロー）
- 「神様は私たちに成功してほしいなんて思っていない。ただ、挑戦することを望んでいるだけよ。」（マザー・テレサ）
- 「私は失敗したことがない。ただ、1万通りの、うまくいかない方法を見つけただけだ。」（トーマス・エジソン）
- 「人に大切なのは、自信を持つことだ。私が孤児院にいた時、腹をすかせて街をうろついて食いものをあさっていた時でも、自分では世界一の役者ぐらいのつもりでいた。つまり勝ち気だったのだ。こいつをなくしてしまったら、人は打ち負かされてしまう。」（チャップリン）



皆さんの心に響くものはありましたか？ 私自身も子どもたちと一緒に鬼ごっこをしているおかげで、心は若くいられているかもしれません。運動会で子どもたちが笑顔いっぱい頑張る姿や、業間や放課後に楽しそうに遊んでいる姿を見ていると安心しますが、悩みや何かがかうまくいかずに気持ちが前向きになれないことは誰にでもあることではないでしょうか？

11月には人権月間の取組やいじめアンケートを実施していきます。自分について、自分の生き方について考えるよい時期だと思います。各家庭においても、将来について、自分の興味があることについてなどなんでもいいので、子どもたちと話をする機会を持っていただけることを願っています。

校長 中江 浩二
教職員 一同